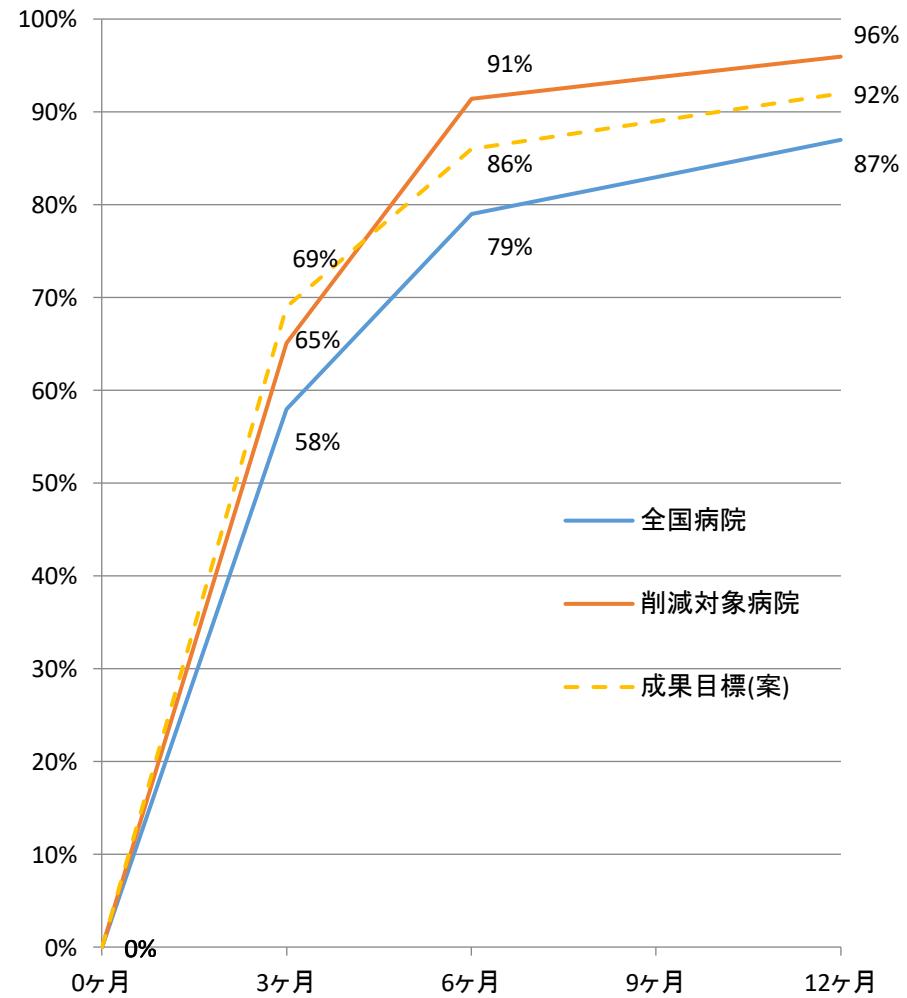


平成29年6月1日～6月30日の1か月間(以下「平成29年6月中」という)に  
新規入院した患者の期間別退院割合(削減対象病院と全国病院の比較)

n=34

平成29年6月中に入院した患者のうち1年以内の退院率

	全国病院	削減対象病院	成果目標(案)
3ヶ月	58%	65%	69%
6ヶ月	79%	91%	86%
12ヶ月	87%	96%	92%

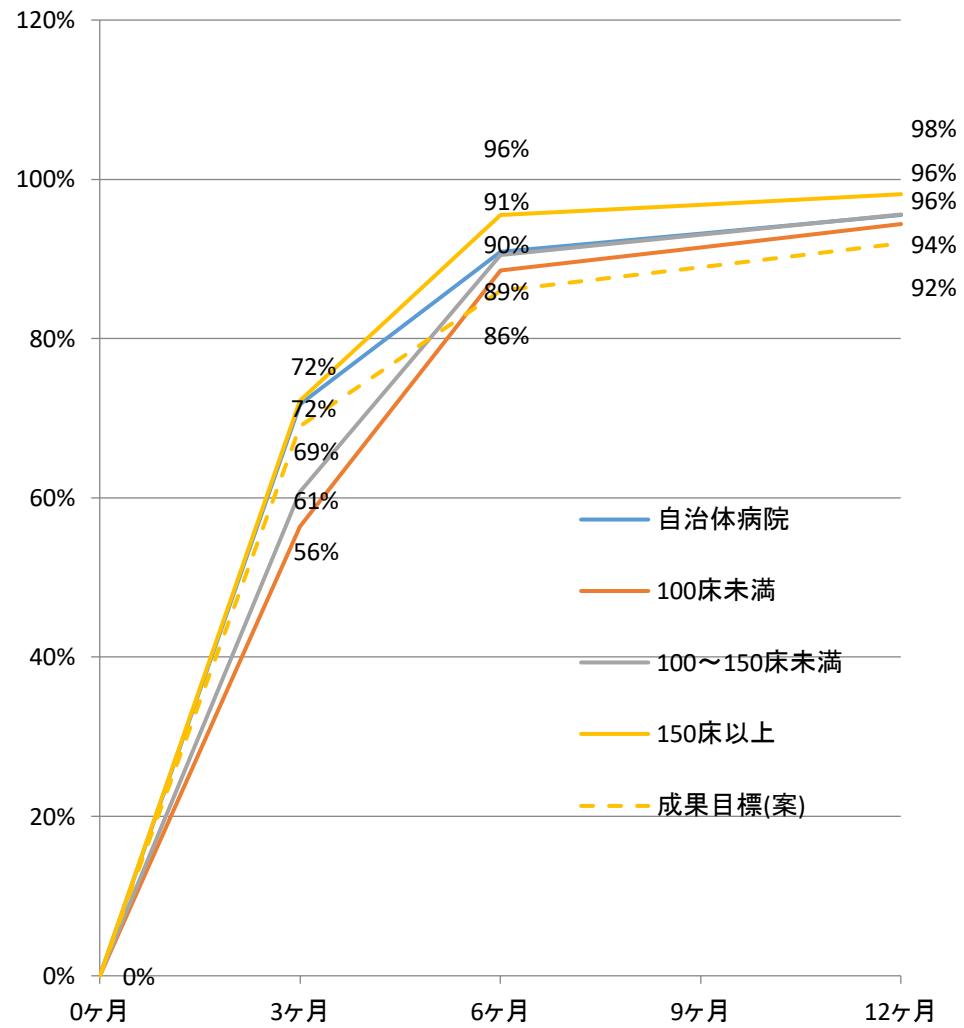


平成29年6月1日～6月30日の1か月間(以下「平成29年6月中」という)に  
新規入院した患者の期間別退院割合(削減対象病院内の比較)

n=34

平成29年6月中に入院した患者のうち1年以内の退院率

	自治体病院	100床未満	100～150床未満	150床以上	成果目標(案)
3ヶ月	72%	56%	61%	72%	69%
6ヶ月	91%	89%	90%	96%	86%
12ヶ月	96%	94%	96%	98%	92%

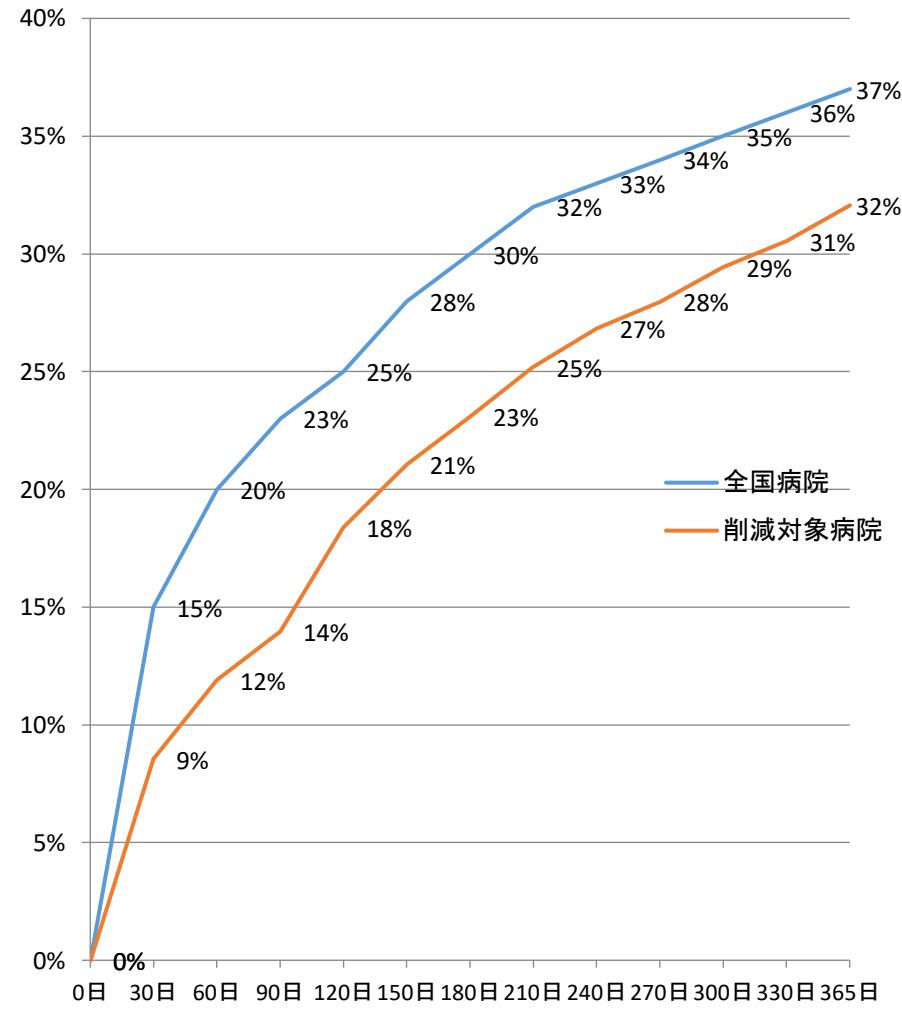


平成30年3月1日～平成30年3月31日の間(以下「平成30年3月中」)に当該病院を退院した患者の再入院率

n=33

平成30年3月中に当該病院を退院した患者の再入院率

	全国病院	削減対象病院
30日	15%	9%
60日	20%	12%
90日	23%	14%
120日	25%	18%
150日	28%	21%
180日	30%	23%
210日	32%	25%
240日	33%	27%
270日	34%	28%
300日	35%	29%
330日	36%	31%
365日	37%	32%

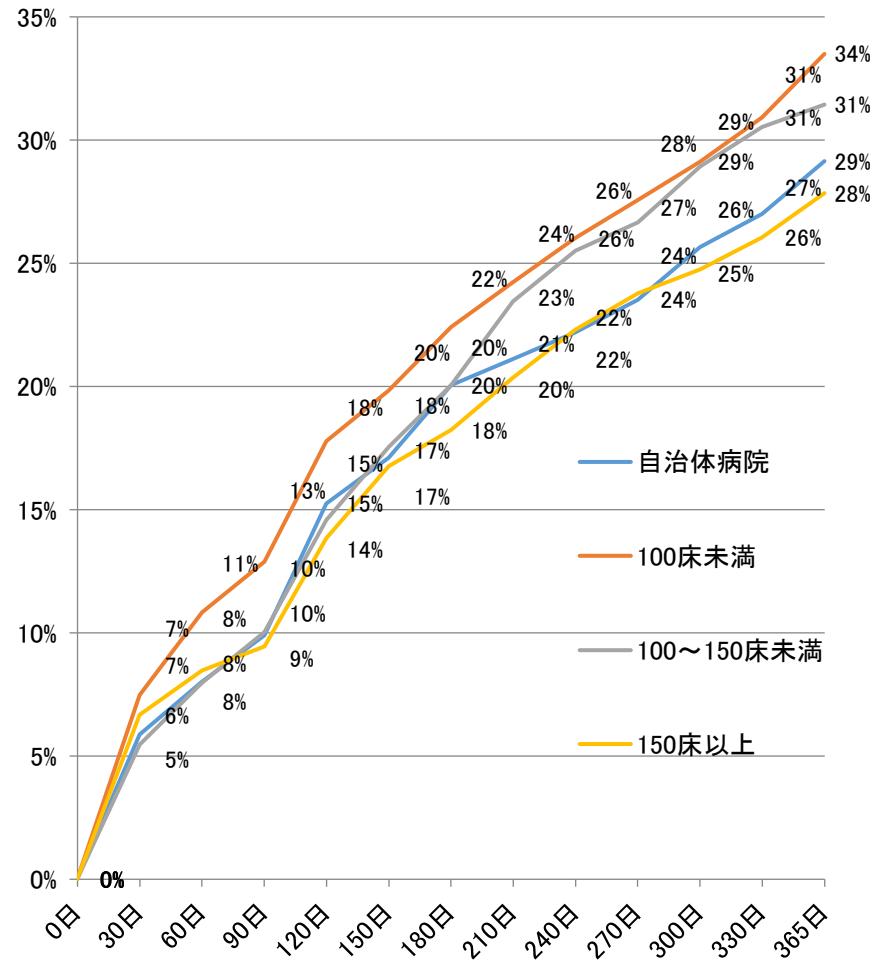


平成30年3月1日～平成30年3月31日の間(以下「平成30年3月中」)に  
削減対象病院の精神科救急病棟を退院した患者の再入院率

n=33

平成30年3月中に精神科救急病棟を退院した患者の再入院率

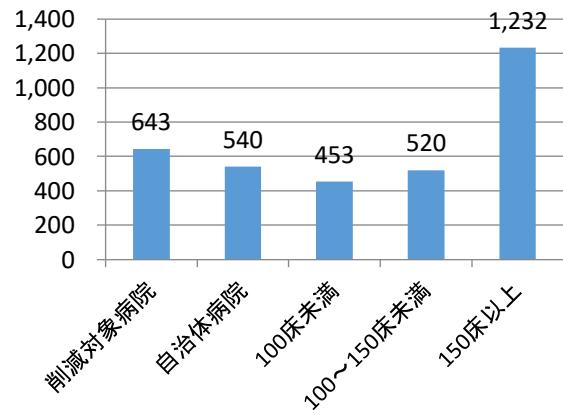
	自治体病院	100床未満	100～150床未満	150床以上
30日	6%	7%	5%	7%
60日	8%	11%	8%	8%
90日	10%	13%	10%	9%
120日	15%	18%	15%	14%
150日	17%	20%	18%	17%
180日	20%	22%	20%	18%
210日	21%	24%	23%	20%
240日	22%	26%	26%	22%
270日	24%	28%	27%	24%
300日	26%	29%	29%	25%
330日	27%	31%	31%	26%
365日	29%	34%	31%	28%



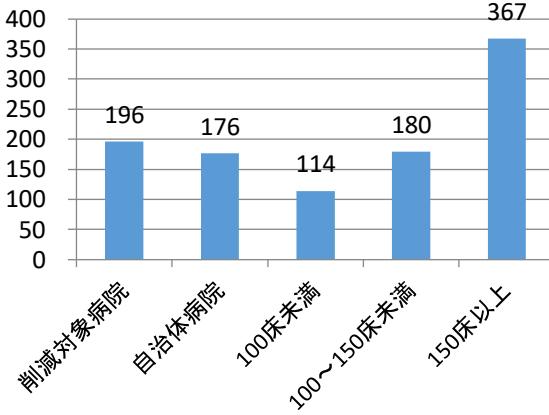
2018年4月1日～2019年3月31日の間(平成30年度)における  
精神科救急入院料の施設基準に係る実績

n=31

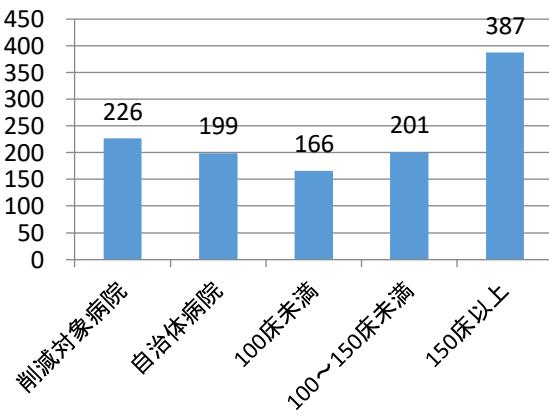
**1病院平均の夜間・  
休日日中の診療件数**



**1病院平均の夜間・  
休日日中の初診件数**



**1病院平均の夜間・  
休日日中の入院件数**



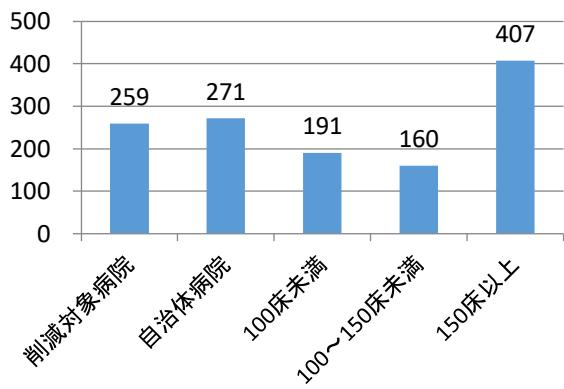
2018年4月1日～2019年3月31日の間(平成30年度)における精神科救急入院料の施設基準に係る実績

	削減対象病院	自治体病院	100床未満	100～150床未満	150床以上
1病院平均の夜間・休日日中の診療件数	643	540	453	520	1,232
1病院平均の夜間・休日日中の初診件数	196	176	114	180	367
1病院平均の夜間・休日日中の入院件数	226	199	166	201	387

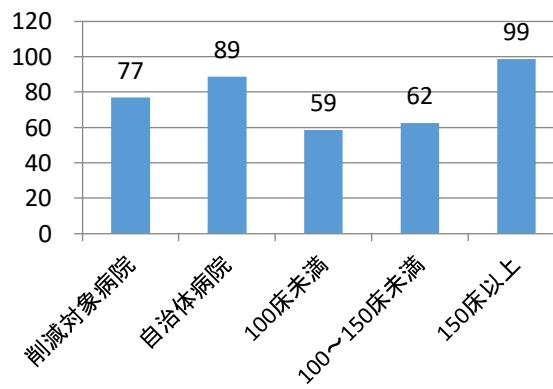
2019年4月1日～2020年3月31日の間(令和元年度)における精神科救急入院料の施設基準に係る実績

n=31

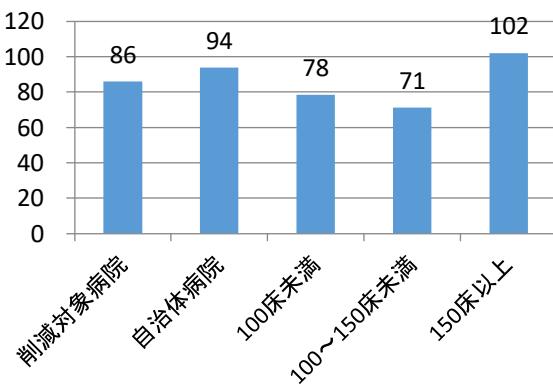
**1病棟平均の夜間・休日  
日中の診療件数**



**1病棟平均の夜間・休日  
日中の初診件数**



**1病棟平均の夜間・休日  
日中の入院件数**

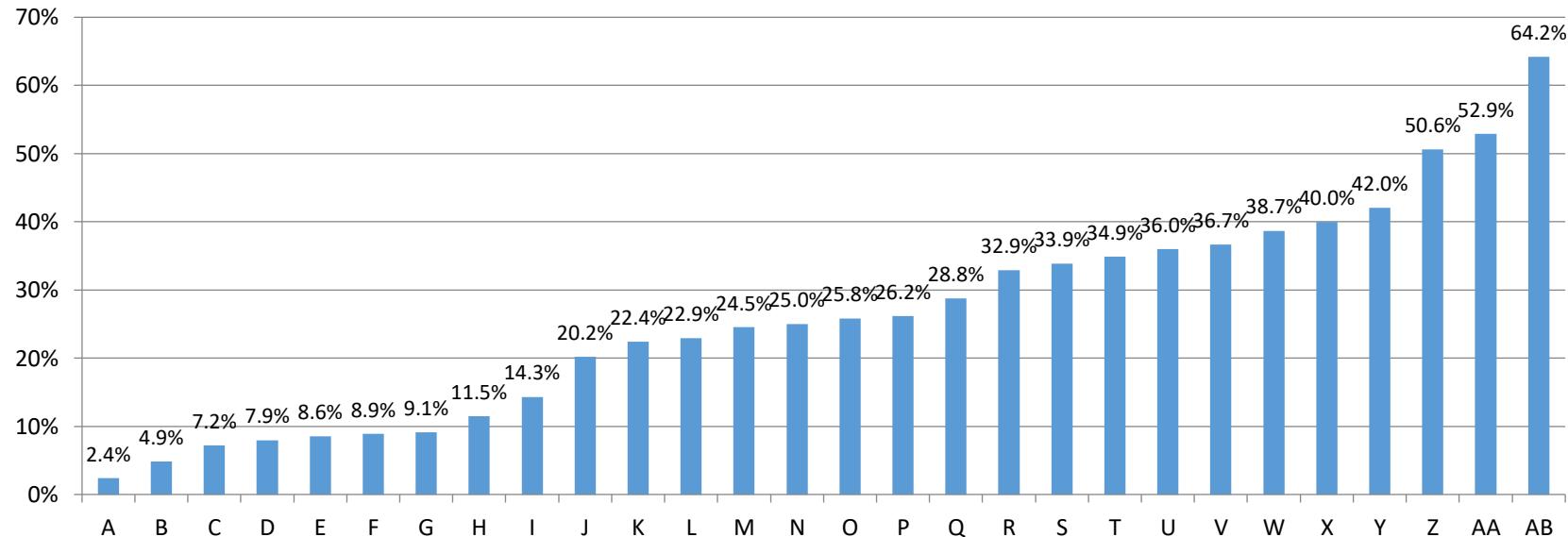


2019年4月1日～2020年3月31日の間(令和元年度)における精神科救急入院料の施設基準に係る実績

	削減対象病院	自治体病院	100床未満	100～150床未満	150床以上
1病棟平均の夜間・休日日中の診療件数	259	271	191	160	407
1病棟平均の夜間・休日日中の初診件数	77	89	59	62	99
1病棟平均の夜間・休日日中の入院件数	86	94	78	71	102

# 自院の最大精神病床数(病床削減の実績)

n=35



## 自院の最大精神病床数(病床削減の実績)

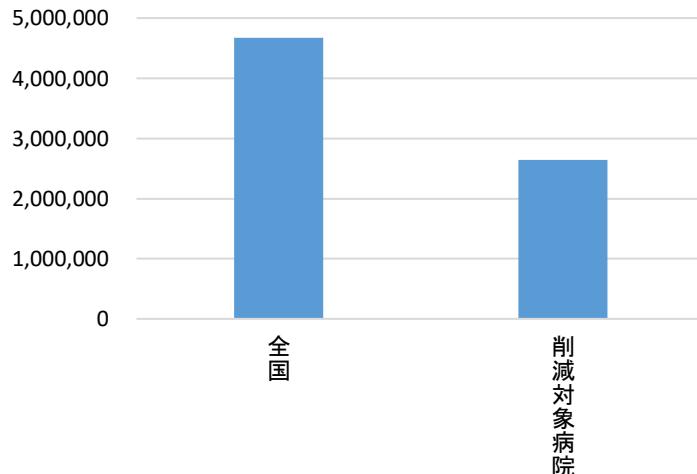
	病院数	病床数		削減病床数	削減率
		最大(注)	現在		
病床削減の実績あり	28	12,967	9,595	3,372	26.0%
病床削減の実績なし	7	2,179	2,179	-	0.0%
全国病院	-	358,000	318,311	39,689	11.1%
					22.3%

(注)全国病院は「医療設備調査」「病院報告」より構成労働省障害保健福祉部で作成した資料から転用

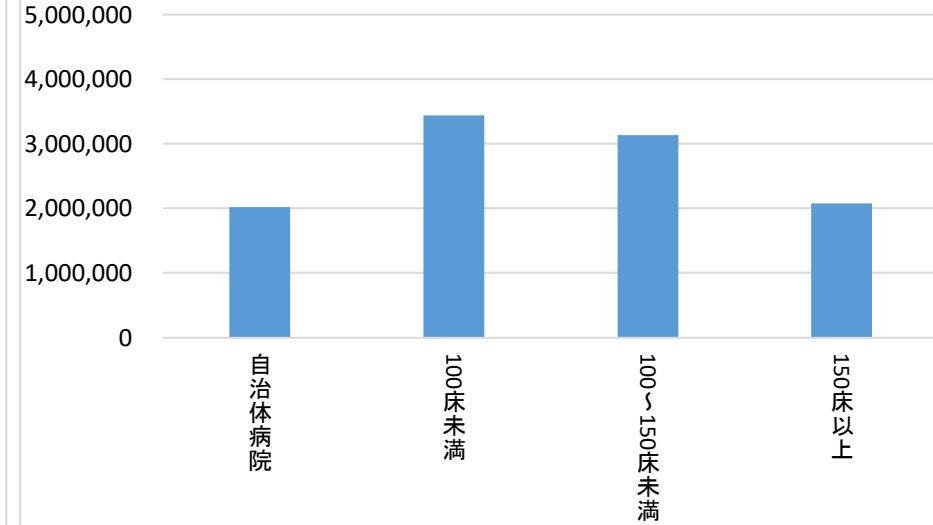
# 「精神及び行動の障害」の一人あたり入院医療費

n=31

「精神及び行動の障害」の  
一人あたり入院医療費



「精神及び行動の障害」の  
一人あたり入院医療費



「精神及び行動の障害」の一人あたり入院医療費

項目	計算式	全国	削減対象病院	自治体病院	100床未満	100～150床未満	150床以上
「精神及び行動の障害」の一人あたり入院医療費	一人あたり入院医療費 = (A) × (B)	4,681,411	2,642,175	2,019,863	3,441,047	3,137,422	2,076,538
「精神及び行動の障害」在院日数の平均	「精神及び行動の障害」在院日数の平均(A)	330.0	110.2	83.8	149.8	136.2	77.1
平均入院単価(円)	入院単価 = (B)	14,173	23,976	24,103	22,971	23,035	26,933

## 7. 病床数削減にともなう損失分析

n=20

病床数削減にともなう各病院の状況は個別に異なるが、削減対象病院のうち20病院（自治体5病院を含む）だけで、病床削減により削減可能な人件費を控除した医業粗利益が理論値で約38億円、実態値で約45億円と影響額が余りにも大きい。なお、施設基準上は削減可能でも医療提供体制維持のために理論上削減可能な人員を削減することは不可能なことから、理論値と実態値に約7億円の違いが生じている。

※医業粗利益 = 医業収益 - 人件費のみで試算

	削減対象病院合計 (n = 20)	備 考
基準病床を超過している病床数	1,088床	中央値 36床
変更による医業収益の減少見込額 (a)	5,807百万円	
施設基準変更による減少する人件費（理論値）(b)	1,966百万円	理論上は合計289人を削減可能
施設基準変更による減少する人件費（実態値）(b')	1,258百万円	実態は合計167人の削減に止まる
医業粗利益減少額（理論値）(a) – (b)	3,840百万円	20病院での利益減少額
医業粗利益減少額（実態値）(a) – (b')	4,548百万円	